



実施期間【1/27～2/7】 ゆっぽろシート

札幌市立屯田西小学校

「さっぽろっ子雪ウィーク」における取組

ねらい

12月から3月まで約4か月近く雪に覆われる都市、札幌。さらに市内でも毎年積雪量が多めの北区に位置する本校では、積雪時期でも、授業や休み時間における外での活動を推奨しています。雪をネガティブに捉えるのではなく、ポジティブなものとして捉え、生活の中に取り入れていこうとする基盤を作ろうと、本校では全職員で児童に関わっています。

取組内容

本校の特色として、テラスから直接グラウンドに出られる構造になっていることで、子どもたちがすぐにグラウンドで遊びや活動に向かうことができます。そのため、休み時間などの限られた時間でも、活動時間が確保されています。また、各クラスで、積雪時期に外遊びをする際には、「帽子、手袋、スキーウェアの上下を身に付ける」という約束を確認しており、みんな、しっかりと防寒対策をしています。

休み時間になると、身支度を整えた子どもたちが、先生方と一緒に元気に遊んでいます。毎日、グラウンド全体をゆずり合って、複数学年で遊んでいます。授業では、全学年のスキー学習、さらに、低学年の生活科の学習でも雪と触れ合いながら活動をしています。

成果

環境面が整っているせいか、本校の子どもたちの雪との関わりは、とても豊かに感じます。生活科で使ったスノースコップを休み時間に持ってきて「(雪の)温泉を作るんだ!」と笑顔で教えてくれたり、「スコップを持った子たち(友達)はどこに行きましたか?」と聞いてきたり、楽しそうな計画を立てて遊んでいるようです。また、生活科の雪遊びの際には、実に多様な遊びを作り上げていました。大人が気づかないような場所を上手く滑り台にして遊ぶ姿や、雪で家を作ったり、椅子を作ったりする姿、また、みんなで雪玉を遠くに投げて競い合う姿等々、その日、その時の積雪の状態や雪の様子を生かしながら、次々と遊びを考え、活動することができました。活動を終えて校舎に入る際には、自然と互いに雪をはらい合う姿も日常的に見られます。



次年度の取組に向けて

本校では、運動不足になりがちな冬季だけではなく、雪のない時期でも、外遊びを推奨しています。どの学年も、一年中外でたくさん活動しています。今後も、一部の学年に限らずに、全学年が外遊びに出る雰囲気を意識して大切にしていきたいと考えています。